

## 認定事業再編計画の実施状況の概要

1. 認定した年月日 平成27年9月30日
2. 認定事業者名 株式会社九州フィナンシャルグループ
3. 事業再編の実施期間 平成27年10月～平成30年3月

#### 4. 事業再編に係る事業の達成状況等

##### (1) 事業再編に係る事業の達成状況

認定計画に基づき、以下のとおり事業再編を行った。

##### (事業の構造の変更)

株式会社肥後銀行及び株式会社鹿児島銀行は、今後迎える人口減少や競争ステージの変化等、環境変化へ対応し、地方銀行として地域の特性に即した地域課題を解決し、「地方創生」の実現に永続的に貢献できる磐石な経営基盤を確立すべく、共同株式移転の方式により持株会社を設立し、両行が持株会社の完全子会社となる経営統合を実施した。

##### ① 新設会社

名称：株式会社九州フィナンシャルグループ

住所：鹿児島県鹿児島市金生町6番6号

代表者の氏名：代表取締役会長 甲斐 隆博

代表取締役社長 上村 基宏

設立日：平成27年10月1日

資本金：36,000,000,000円

##### ② 株式移転を行った会社

名称：株式会社肥後銀行

住所：熊本県熊本市中央区練兵町1番地

代表者の氏名：取締役頭取 甲斐 隆博

資本金：18,128,885,093円

名称：株式会社鹿児島銀行

住所：鹿児島県鹿児島市金生町6番6号

代表者の氏名：取締役頭取 上村 基宏

資本金：18,130,760,235円

##### ③ 株式移転比率

1（肥後銀行）：1.11（鹿児島銀行）

##### (前向きな取組)

経営統合による統合効果として、3つの相乗効果「営業基盤拡充」「地域金融機能拡充」「経営の効率化」を実現していくことで、経常収益1円単位の経費を平成30年3月期は平成27年3月期と比べて、6.3%低減させることを目標としていたところ、実際には2.7%低減させた。

(2) 生産性及び財務内容の健全性の向上を示す数値目標の達成状況

生産性の向上については、平成30年3月期は平成27年3月期と比べて、両行合算で、有形固定資産回転率を5.1%向上(1.17回転⇒1.23回転)させることを目標としていたところ、実際には▲0.9%(1.17回転⇒1.16回転)となった。

財務内容の健全性の目標については、平成30年3月期において、両行合算で、「有利子負債がキャッシュフローの10倍以内」、「経常収入が経常支出を上回る」としていたが、実際には有利子負債がキャッシュフローの▲0.6倍、経常収支比率132.5%となり、いずれも達成した。

5. 事業再編に伴う労務に関する事項 【それぞれ記載】

(1) 事業再編の開始時期の従業員数

両行合算	4,562人
株式会社肥後銀行	2,248人
株式会社鹿児島銀行	2,314人

(2) 事業再編の終了時期の従業員数

株式会社九州フィナンシャルグループ	計画	90人	実績	26人
株式会社肥後銀行	計画	2,200人	実績	2,211人
株式会社鹿児島銀行	計画	2,270人	実績	2,186人

(3) 事業再編に充てた従業員数(平成30年3月実績)

株式会社九州フィナンシャルグループ	計画	90人	実績	26人
株式会社肥後銀行	計画	2,200人	実績	2,211人
株式会社鹿児島銀行	計画	2,270人	実績	2,186人

(4) (3)中、新規採用された従業員数(平成30年3月までの実績)

株式会社九州フィナンシャルグループ	計画	0人	実績	0人
株式会社肥後銀行	計画	400人	実績	393人
株式会社鹿児島銀行	計画	400人	実績	418人

(5) 事業再編に伴い出向又は解雇された従業員数(平成30年3月までの実績)

両行合算	出向	計画	90人	実績	41名
株式会社肥後銀行	出向	計画	45人	実績	19名
株式会社鹿児島銀行	出向	計画	45人	実績	22名

以上